



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とひの かふち

《学校だより》 第11号

令和2年9月23日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

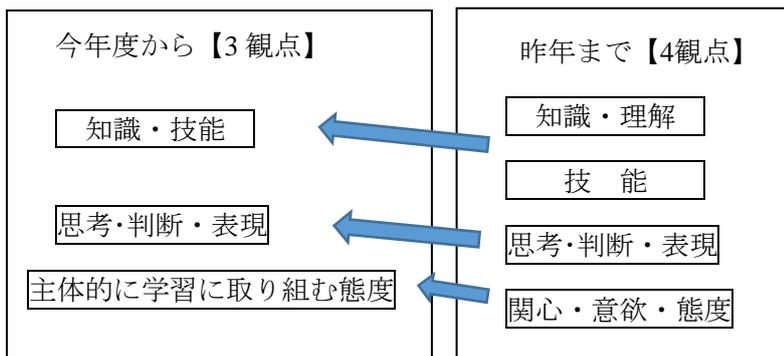
熱中症を心配するほどの暑さもだいぶやわらいできました。9月に入ってから、第1回の委員会活動やクラブ活動を行ったり、昼休みにはなかよし班での遊びを3日間に分けて行ったりするなど、少しずつ通常の学校生活を取り戻そうとしています。9月末には1～4年生の遠足、そして10月には運動会を行う予定です。新型コロナウイルス感染症への予防対策を十分に行っていきながら、できる活動を増やしていきたいと思っています。



ものづくりクラブの活動

今年度から 通知表は！！

今年度から新学習指導要領が全面実施されたことに伴い、全教科の目標や評価内容が、これまでの4観点(国語は5観点)から学力の3要素に基づいた3観点到再整理されます。



学力の3要素とは・・・

- ・実際の生活や社会の中で生きて働く「知識及び技能」の習得
- ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
- ・学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」

前期は表記せず、後期の通知表に年間を通じて記載するもの

- 5・6年生の教科となった外国語、音楽、体育の評価・評定【今年度のみ】
 ＊音楽・体育については、コロナ対策によって学習活動に大幅な制限があるため
- 特別の教科道徳(全学年)、総合的な学習の時間(3～6年生)外国語活動(3・4年生)の所見(文章表記)
 【来年度以降も同様】

素早く考え、判断し、的確に実行！ ～避難訓練～

9月11日(金)の中休みに、予告なしの避難訓練を行いました。地震の揺れが起こったときは、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で姿勢を低くして頭を守ることが大切です。教室ならば机の下に潜ることができます。では、廊下にいる場合はどうでしょうか。4階での様子を見ていました。図書室前の廊下では、5年生の女子がいました。地震の放送が入った瞬間に、本の紹介をするために置いてあった机を素早く見つけ潜りました。一人で机の下にじっとして次の放送を待っています。渡り廊下に目を転じると、6年生の男子が廊下の側面にある鉄柵をつかんで身をかがめています。「どうしてここにいるの」と尋ねてみると「この柵は鉄でできているからしっかりつかんでいけば揺れても転がってしまうことはありません」という答えでした。しっかりとした根拠を持って自分のとるべき行動を考えていて感心しました。

いざというときに的確な判断をして行動することは大事なことです。そのためにも、こうした真剣に取り組む訓練を積み重ねておく必要があります。

『練習は本番のように、本番は練習のように』です。

